

# 小説モメント



お酒で泥酔した女子大生が  
学部の先輩にレロプされた話。

7月です。同学年のクラスの友達は各々の好きなサークルに入り。大学生活もすっかり馴染んだころ。

授業が終わると、弓子が佳奈葉に近づいてきた。

「佳奈葉！佳奈葉！いきなりなんだけど、日曜日暇？」

「え・・・どうして？」

佳奈葉は大学生になり、新しい友達が出来た。

名前は木原弓子。

背は低く、佳奈葉とは対照的な勝ち気で明るい子だ。

「今、いっこ上の先輩の秋山さんにサークル加入の歓迎会に誘われているんだけど、佳奈葉も来てくれない？」

弓子が聞いて来た。

「私も？ 私、テニスサークルに所属してるし……掛け持ち……」

「佳奈葉は付いてくるだけで良いから！」

弓子は顔を近づけて言う。

「サークルに入会確定じゃない子も来るって言っていたし」  
「ね！」

弓子は新入生歓迎の時期にダンスサークルに入ったが、  
割とガチだった為、すぐにやめてしまったのだ。

佳奈葉は少し考えた。

「それで、そのサークル何をするサークルなの？」

「うーん、よくわからないけど。ワンダーゲームズってサークルなんだったって。何でも遊び人って意味があるって言うていたけど」